

エコパーク通信

平成29年6月号



ルドベキア



ゼフィランサス



エコパーク活動の様子が「OMAEZAKI Wind&Wave」に掲載されました。この冊子は、市内の“渚の交番”にあります。



エコパークで仲間づくり

エコクラブ会員 原口 静代

御前崎エコクラブが20年目を迎えました。エコクラブ会員である私は、生涯学習として行政機関で行っている交流活動に参加することでさまざまなことを学びました。

「人生設計の学び」では、日本銀行の講師の方から貯蓄推進や健康面の指導を受け、自分の生活を見直すことが出来ました。「県のコミュニティづくり」では推進協議会の一員として地域づくり、人づくりの協働の現地見学研修を重ね、学んだら即実践することで、活動に結び付けることが出来ました。この研修に大勢のエコクラブ会員が参加し、学んだことで自立する考えが生まれコミュニティ活動賞や国土交通大臣賞を受賞することが出来ました。「生活学校」での思い出は、熱海で一泊2日の研修に何回も参加し、環境問題に取り組み紙芝居の絵に色を塗ったり、劇の練習を頑張ったりして各地の生活学校を回り活動し交流を深めました。また、地域活動の中では、冠婚葬祭に始まり、神社祭り、清掃、花壇づくり、灯台祭り、自治会活動の男女共同参画と忙しく働いて今があります。九州にもサツマイモの交流に行きました。

野鳥の会、盆栽、山野草、多肉植物等が好きな人、花の会、公園づくりとそれぞれ興味のある方から「参考になった」と言われるのは嬉しいことです。エコパークの池を2度も修復し、菖蒲やミソハギを育てています。総会は、エコパーク園内で咲く花の写真800枚に囲まれた「花小屋」で開催され、すがすがしくさわやかな気分になり、日本茶、コーヒーもおいしくいただくことが出来ました。



城が崎

紫陽花 (アジサイ)



ブルースカイ



フェアリーアイ



カシワバアジサイ



ベニクジャク



アナベル



テマリアジサイ

御前崎エコクラブ会長 山本貴美枝
静岡県御前崎港管理事務所